



築地中学校だより
ついじ

築地



胎内市立築地中学校

令和6年2月27日

NO. 11

文責：校長 久保 俊幸

学校だより作成委員会

これからの時代を生きるみなさんへ

校内で新型コロナウイルスの感染が拡大したことを受け、2月の全校朝会は中止としました。卒業式、公立高校一般選抜、修学旅行と大切な行事に当たらないことを祈るばかりです。今月の全校朝会では、卒業を前にした3年生に伝えたいメッセージを用意していました。この話は、生徒会長が広島平和記念式典参加の感想発表をしてくれた時に思いつき、作成し、これまで温めてきたものです。直接伝えることはできませんでしたが、巻頭言にまとめさせてもらいました。

○ 被爆者と原爆開発者との面会

今から19年前、戦後60年を記念して作成された番組です。広島で被爆し、家族や多くの仲間を失った西野稔さんと、原子爆弾を開発し、きのこ雲の映像を撮影した科学者ハロルド＝アグニュー博士が面会をするというドキュメントでした。

西野さんは「会った時に平常心でいられるか。殴りかかってしまうかも知れない」と面会するかを大いに悩みます。しかし「開発者から『開発は間違いだった。申し訳なかった』という言葉が直接聞き、自分が死んでから亡くなった仲間に伝える義務が私にはある」と面会を決意します。

面会当日、西野さんはアグニュー博士に「あの開発は間違いだった。申し訳ないと言ってほしい」と謝罪を求めました。するとアグニュー博士は「私は謝らない。私は真珠湾攻撃で多くの仲間を失った。恨むならば、戦争に導いた日本の指導者を恨むべきだ。リメンバーパールハーバーだ」と答え、互いに歩み寄ることなく面会は終了となりました。

○ 誰もが思うことであろうと思っていたのに・・・

私の父は長岡空襲を経験し、多くの仲間を失っています。幼少期から話を聞いて育ち、戦争の恐怖や平和への思いを強くもって育ってきました。また、広島平和記念資料館も見学し、原爆の悲惨さや怒りや悲しみを感ずてきました。そんな私がこのドキュメントを初めて見た時、強い衝撃を憶えるとともに「日本人にとって当たり前と思っていた考えが通用しないのか・・・」とやるせなく、いたたまれない気持ちになりました。しかし「育ってきた環境や背景が違えば、感じ方も違う」ということに気づかされる大きなきっかけとなりました。

○ これからの時代を生きるみなさんへ

グローバル化が進み、インターネットをはじめ様々な手段で、世界中の人々と繋がる時代に生きるみなさんにとって、私のような経験をするのは、間違いなく増えるはずです。そんな時に、次のことを大切にしてほしいと思います。

- ・自分と異なる考えを、すぐに「分かり合えない」と排除せず「どうしてそのように考えるのか」と一度、受け止めようとする心を持ちましょう。
- ・相手が反対のことを考える理由が分からなかったり、理解できなかったりしても、安易に相手を非難せず「そう考える人もいるのか」と受け止める心を持ちましょう。
- ・これから出会う多様な考えと向き合うには、先ず自分自身の考えをしっかりとつことが大切です。その考えの土台は、これまで築地の地で育まれてきた学びと経験にあります。ふるさとでの学びや経験（土台）に誇りと自信をもち、様々な世界で活躍してくれることを期待しています。

第2回生徒総会を行いました

2月16日（金）に、第2回生徒総会を行い、今年度の振り返りを生徒会執行部、各専門委員長、各部長が報告をしました。それに対して、学級で出された意見を、多くの生徒が発言し、総会を大いに盛り上げました。

執行部の振り返りでは、月1回の挨拶WEEKで元気に明るい挨拶を響かせていたこと、全校レクリエーションで全校が楽しめるルール作りをしたことによりチーム内で声を掛け合ってバレーボールの試合ができたことなど、成果をみんなで共有することができました。

生徒総会後の引継ぎ式では、3年生が新役員にファイルを引き継ぎ、次のバトンを渡しました。新生徒会代表は、「3年生の築いてきた伝統を引き継ぎ、よりよい生徒会を作っていきます」と力強い挨拶をしていました。



新生徒会 執行部員	2年	さん	新生活応援委員長	2年	さん
	2年	さん	新広報委員長	2年	さん
	1年	さん	新図書JRC委員長	2年	さん
	1年	さん	新保健給食委員長	2年	さん

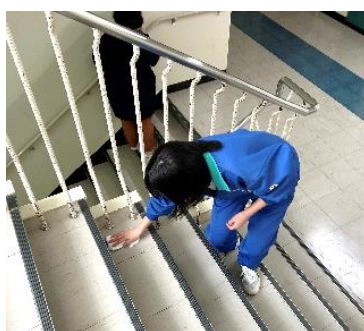
3学年PTA活動 ～奉仕作業・高校説明会～

PTA 3学年委員長

2月21日（火）に、3学年PTA奉仕作業を行いました。3年生と保護者が約1時間、日頃できない洗い場、下駄箱、窓など隅々まで、感謝の気持ちを込めて清掃することができました。

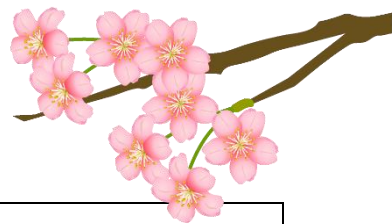
また、7月4日（火）に、高校説明会がありました。八校の近隣の高校の先生方に来ていただき、パンフレットやHPだけでは得られない情報をお聞きしました。それぞれの高校の雰囲気や教育方針、カリキュラム、また、通っている生徒の学校生活の様子等をスライドで示し、説明をしていただきました。進学へのイメージもしやすかったと思います。高校生活を知るととても貴重な時間となりました。

春になれば、それぞれの道を歩んでいきます。築地中の生徒は、話を聞く姿勢や挨拶が進んで出来る素敵な生徒です。自信をもってそれぞれの道を歩んでください。皆さんの未来が輝かしいものになるよう、心より応援しています。



3月5日（火）に第77回卒業証書授与式が行われます。

25名の卒業生の前途を祝福するため、生徒全員が式練習や合唱練習、また、3送会に向けた準備活動等に励んでいます。職員・在校生一同、心を込めた感動の卒業式となるように、努めていきたいと思ひます。



送 辞	さん
答 辞	さん
全校合唱	『旅立ちの日に』 指揮： さん 伴奏： さん
卒業生合唱	『絆』 指揮： さん 伴奏： さん
国歌・校歌	伴奏： さん

P T Aの代表として、P T A副会長より、卒業生の皆さん、保護者の皆さんへメッセージをいただきましたので、ご紹介します。

卒業生の皆様へ

P T A副会長

3年生の皆様、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

私事ではありますが、我が家には現在高校2年生の長男がおります。今年の卒業生が緊張しながら、この築地中学校に入学した日から、体育祭や合唱祭などの行事や部活動を通して、活躍している姿を見ることが多くありました。

2年生から、だんだんと学年が上がるにつれて、少しずつ大人になってきた様子を思い出しながら、時の経つ早さに驚いています。特に、3年生になってからは、学校のリーダーとしての姿を見て、立派に成長したと感じました。

このように心身ともに大きく成長できたのは、保護者の皆様や先生方はもちろん、いつも温かく見守ってくれた地域の皆さん、そして何よりも周囲の友達や仲間たちのおかげであることを忘れず、感謝の気持ちを大切にしてください。

4月からは高校生として、新しい学校生活が始まります。新しい学校には、様々な出会いが待っています。楽しいこともあれば、苦しいこともあるかと思いますが、夢と希望をしっかりと抱いて頑張ってください。

幸多き人生になることを祈念しております。卒業おめでとうございます。

あいさつキャラバン隊が来校しました

2月9日（金）に、市の『あいさつキャラバン隊』が来校され、朝のあいさつ運動を行いました。いつも通り、子どもたちは、さわやかなあいさつをしていました。また、生徒会執行部を中心に、多くの生徒が玄関に立ち、あいさつを盛り上げていました。さらに、あいさつの良い学校を目指して取り組んでいきたいと思ひます。



令和5年度 3月行事予定(授業日数15日)

[illegible]